

主要事業一覧

(単位:千円)

事業名	金額	説明
(新規) 私立特別支援学校 校舎バリアフリー化補助	7,940	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の充実のため、支援学校若葉高等学園が行う校舎増築工事のうちバリアフリー化部分に対して補助。 ・補助対象：身障者用エレベーター、渡り廊下の設置 ・対象事業費：23,820千円 ・補助率：1/3
学事法制課		
コンベンション施設整備推進	66,745 債務負担行為 (156,000)	<ul style="list-style-type: none"> ・高崎競馬場跡地におけるコンベンション施設の整備に向けて、基本設計や既存施設の解体を実施。 ・基本設計委託料 204,000千円 うちH27年度：48,000千円 H28年度：156,000千円 ・設計者選定委員会開催 1,150千円 ・高崎競馬場跡地既存施設解体 17,595千円
コンベンション推進課		
(新規) コンベンション施設建設基金積立	500,000	<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション施設の建設に備え、新たに基金を設置し、建設費の財源を積立て。
コンベンション推進課		
前橋赤十字病院建設事業費補助	684,935	<ul style="list-style-type: none"> ・国から内示のあった国庫補助金を活用し、前橋赤十字病院の建設事業費に対する補助を増額。 ・当初予算 817,090千円 → 補正後 1,502,025千円 <p><新病院の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・移転場所：前橋市朝倉町及び後閑町 ・病床数：555床 ・工期：H27年10月～H30年2月
健康福祉課・医務課		
(新規) 手話言語条例普及啓発	2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県手話言語条例の制定を踏まえ、手話を言語として認識し、普及させるための取組等を実施。 ・条例制定記念フォーラム 725千円 ・普及啓発パンフレット作成 995千円 ・県手話施策推進協議会設置・運営 280千円 <p>手話の普及と啓発に資する環境を整備するために必要な施策について審議。</p>
障害政策課		
地域医療介護総合確保基金 (医療分)	39,717	<ul style="list-style-type: none"> ・国から内示のあった基金（医療分）を活用し、病床の機能分化・連携事業を追加実施。 ・回復期病床設備整備費補助 20,000千円 急性期から回復期への病床転換等を促進するため、病院が行うリハビリテーション設備整備に対して補助。 ・救急車用タブレット端末更新 11,703千円 現場で救急病院の空床情報等を照会し、救急搬送時間の短縮等を図るために県内の全救急車等に配備したタブレット端末（126台）の老朽化に伴う更新。 ・糖尿病対策 8,014千円 医療・健診データを用いて効果的な重症化予防対策を検討するとともに、県医師会が行う糖尿病連携ノートの作成等に対して補助。
保健予防課 地域包括ケア推進室 医務課		

事業名	金額	説明
地域医療介護総合確保基金 (介護分)	29,307	<ul style="list-style-type: none"> ・基金を積み増すほか、地域の高齢者に必要な見守り・居場所づくり等の生活支援の提供体制整備に取り組む市町村の支援などを実施。 ・積み増し額 25,115千円 ・生活支援体制整備支援 2,790千円 〔・市町村からの相談窓口を県社会福祉協議会に設置 2,201千円 ・生活支援コーディネーター養成研修の充実(研修企画会議の実施等) 589千円 など
地域包括ケア推進室 介護高齢課		
地域少子化対策強化	11,471	<ul style="list-style-type: none"> ・国の地域少子化対策強化交付金を活用し、以下の事業を実施。 〔・若者を対象としたライフデザインフォーラム 1,798千円 大学生等の若い世代が結婚・家族形成などの人生設計について考える契機とするため、結婚、妊娠・出産、子育てに関する講演や産婦人科医等によるパネルディスカッションを実施。 ・ぐんま結婚・子育ていいね!ポータルサイト 9,673千円 結婚、妊娠・出産、子育てに係るホームページを一元化し、利用者の利便性向上を図る。
少子化対策・青少年課		
虐待予防・虐待防止のための 子育て支援人材育成	730	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待を未然に防止するため、子育てに悩む保護者に暴言、暴力によらないしつけ(CSP: コモンセンス・ペアレンティングの略称)を普及するための事業を実施。 〔・CSPトレーナー養成講座 449千円 保護者にCSPを教えられるよう、市町村職員を対象とした研修を実施(養成者18名)。 ・保護者向けCSP講座 281千円 養成講座修了者等を講師とし、保護者向け講習会を開催(計9回)。
児童福祉課		
(新規) 木質バイオマス発電燃料製造施設等整備	480,000	<ul style="list-style-type: none"> ・林業県ぐんまの実現に向け、未利用材の活用を推進するため、木質バイオマス発電燃料(チップ)の製造施設整備に対して補助。 〔・事業主体: 前橋バイオマス燃料(株) ・補助率: 6/10以内
林業振興課		

事業名	金額	説明
(新規) 加工新技術と女子力を活用 した6次産業化支援 <地方創生先行型交付金事業>	3,300	<ul style="list-style-type: none"> ・農業技術センターが全国に先駆けて取り組んでいる「熱風乾燥加工技術」(ドライやよいひめ等)と、女性ならではの視点を生かした新商品開発等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発 1,300千円 女子大生や食品産業に従事する女性などにより、熱風乾燥加工技術を生かしたお土産等の新商品を開発し、加工業者へ提案。 ・乾燥技術の普及 2,000千円 農業事務所等に乾燥機を導入し、商品に使用する材料加工業者の掘り起こしを行うなど、技術を普及。
農 政 課		
(新規) 被災農業者向け復旧支援	40,000	<ul style="list-style-type: none"> ・6月15日の突風被害は、国の補助事業の適用が極めて厳しいと見込まれるため、本県独自の特別な措置として、農業用ハウスや畜舎等の再建に要する経費に対して補助。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：農産物の生産に必要な施設及び施設と一体的に復旧する附帯施設 ・対象者：農業者又は当該農業者が組織する団体 ・補助率：3/10以内(県：15/100 市：15/100) ※園芸施設共済加入を前提として調整
農 政 課		
(新規) 女性農業者就農定着支援 <地方創生先行型交付金事業>	7,400	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を志す女性が増加している中、就農にあたっての課題を解決するため、女性の新規就農者を対象に、研修及びセミナーを実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・農業機械研修 6,800千円 トラクター、管理機等の農業機械の操作方法や保守管理についての研修を実施。 ・女性農業者就農支援セミナー 600千円 農業と女性をテーマとした基調講演や女性農業者の事例発表を中心としたセミナーを開催。
技 術 支 援 課		
(新規) ぐんまのすき焼き応援 <地方創生先行型交付金事業>	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての食材が県内産でまかなえる「すき焼き」を、群馬ならではの「おもてなし料理」として定着させるため、今年度から11月29日を「ぐんま・すき焼きの日」として制定し、PR事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・我が家のすき焼き自慢 1,345千円 家庭で実食した「すき焼き」の画像等を、「ぐんま・すき焼きアクション」の公式フェイスブックに投稿してもらい、コンテストを実施。 ・すき焼きの日制定記念キャンペーン 4,335千円 県内旅館、飲食店及び量販店において、「すき焼き」を注文または食材セットを購入し応募すると、抽選により、県産すき焼き食材をプレゼント。 ・すき焼きマップ(冊子)作成 4,320千円 県内のすき焼き提供飲食店・旅館の情報を掲載。
ぐんまブランド推進課		
(新規) プロフェッショナル人材 戦略拠点設置・運営	24,500	<ul style="list-style-type: none"> ・新事業や販路開拓などの「攻めの経営」に取り組む県内中小企業を支援するため、必要とする人材ニーズを明確化し、採用をサポートする「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置。 ・県産業支援機構に戦略マネージャー等を配置。
商 政 課		

事業名	金額	説明
(新規) 空き店舗等の利活用を通じたまちの再形成のためのスクール事業 ＜地方創生先行型交付金事業＞	5,000	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村と連携し、空き店舗等の利活用を考えるスクールを開催。 ・内容：参加者がチームを編成し、具体的な空き店舗等について、利活用の事業計画を作成。 ・参加者：市町村や県・商工団体・商店街団体の担当者、空き店舗等の所有者、建築家・デザイナー等の専門家など ・実際の事業化に役立てるとともに、他市町村での取組に波及させるため、成果を公表。
商 政 課		
(新規) ヘルスケアビジネス創出支援 ＜地方創生先行型交付金事業＞	88,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスケアビジネスの創出に向け、製品開発から販路の開拓までを支援。 ・ヘルスケアに関連する新製品等の開発研究補助 10,000千円 ※「ぐんま新技術・新製品開発推進補助金（次世代産業推進型）」を増額。 (当初予算 30,000千円 → 補正後 40,000千円) ・補助率：1/2 ・限度額：10,000千円 ・ヘルスケアビジネス創出基盤構築 75,000千円 産業技術センター、繊維工業試験場に分析機器等を導入し、技術面から開発を支援。 ・ヘルスケアビジネス情報発信 3,000千円 展示商談会への出展補助、普及啓発。
次 世 代 産 業 課		
(新規) MICE開催に係るビジネスチャンス拡大支援 ＜地方創生先行型交付金事業＞	4,000	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE開催によるビジネスチャンスを県内企業に具体的に示すことで、関連産業の気運醸成を図る。 ・ビジネスチャンス調査委託 2,350千円 本県の特性を踏まえた上で、MICE開催によるビジネスチャンスを具体的に調査。 ・ビジネスチャンス発表会の開催 1,650千円 調査結果を事業者に発表するとともに、意見交換の場を設け、人的ネットワークの形成を支援。 ※「MICE」とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報酬・研修旅行(Incentive Travel)、団体・学会等が行う会議(Convention)、展示会・見本市・イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。
次 世 代 産 業 課		
働く女性の活躍推進 ＜地方創生先行型交付金事業＞	7,091	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の就労支援の強化のため、女性向けのセミナー等を拡充。あわせて、国(労働局)、県、市町村で連携会議を立ち上げ、関係機関の連携を強化。 ・女性向け再就職支援業務の拡充 4,798千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現在5市(前橋、渋川、富岡、藤岡、館林)で実施しているセミナーを12市及び中之条町で実施。 ・現在、ジョブカフェ・マザーズ(高崎市内)で実施しているキャリアカウンセリングも状況に応じ各地で実施。 ・ジョブカフェ・マザーズ(H28.2月末終了予定)を1か月延長 2,293千円
労 働 政 策 課		

事業名	金額	説明
Gターン全力応援 ＜地方創生先行型交付金事業＞	12,800	<ul style="list-style-type: none"> ・「Gターン倶楽部」※を活用し、本県出身者へのUターン就職支援をさらに強化するとともに、県内企業の人材確保を支援。 ・※県内へのU・Iターン就職を支援することを目的とし首都圏及び県内大学等で組織した協力校制度 ・出張Gターンカフェin〇〇大学の開催 1,258千円 本県出身者の多い大学で、群馬県の就職情報を提供するセミナーや学生同士の交流会を実施。 ・U・Iターン就職相談員の配置 11,026千円 「出張Gターンカフェ」の開催に加えて、高崎等で本県へのU・Iターン就職を希望する大学生向けのカウンセリング等を実施するため、カウンセラー3名を配置。 ・Gターンアンバサダー(大使)配置 516千円 情報発信力を持った本県出身の学生等を任命し、ジョブカフェぐんまへの登録を推進。
労働政策課		
(新規) 「ものづくり女子」応援 ＜地方創生先行型交付金事業＞	5,000	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術専門校への女性の入校を促進し、ものづくり産業への女性進出を支援するため、ホームページや冊子等で、ものづくり産業で活躍している女性をPR。 ・女性向けものづくりPRホームページの作成 1,000千円 ・啓発冊子の作成(10,000部) 3,000千円 県内の高校(普通科)や関係機関で配布 ・ラジオ番組制作・配信 1,000千円
産業人材育成課		
(新規) 女性技術者が活躍できる建設産業の環境づくり ＜地方創生先行型交付金事業＞	3,400	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業界の職場環境が女性にとって働きやすいものになるよう、定着のための支援を行うとともに、女性向けに建設業界への就職支援を実施。 ・定着支援 1,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・女性技術者のための職場環境改善を検討する ワークショップ開催 1,100千円 ・女性技術者等による講演会開催 400千円 ・就職支援 1,900千円 <ul style="list-style-type: none"> ・就職広報誌の作成 1,900千円
建設企画課		
(新規) 上毛電鉄「城東駅」東口開設補助	2,557	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降客の利便性を向上させるため、前橋市が実施する上毛電鉄「城東駅」の東口開設工事について、整備費用の一部を補助。 ・整備内容：スロープの設置、駐輪場設置等 ・補助率：総事業費のうち、市起債充当可能額を除いた額の1/2
交通政策課		
(新規) 「ぐんまちゃん」とコラボした地域鉄道利用促進 ＜地方創生先行型交付金事業＞	35,000	<ul style="list-style-type: none"> ・「ぐんまちゃん」を活用し、県内中小私鉄の利用促進のための事業を実施し、あわせて本県のイメージアップを図る。 (実施内容) <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道各社の制服を着たぐんまちゃん着ぐるみの製作、ぐんまちゃんラッピング列車運行、ぐんまちゃんをデザインした一日フリー乗車券の発行など ・上毛電鉄、上信電鉄、わたらせ渓谷鐵道へ委託。
交通政策課		

事業名	金額	説明
公共事業費	958,000	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備や交通安全対策など社会基盤の整備を進めるとともに、災害予防や観光誘客のため、また、道路開通などの事業効果の早期実現等を図るため、単独公共事業費を増額。 <ul style="list-style-type: none"> 社会資本整備総合交付金事業 1,639,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ※国交付金の内定に伴う増額補正 <ul style="list-style-type: none"> 7つの交通軸の整備・強化 1,605,964千円 計画的な舗装補修 2,241,168千円 その他道路事業 3,301,868千円 減額内示分(街路事業等) ▲5,510,000千円 純単独事業 650,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 緊急流出土砂対策 60,000千円 観光誘客対応(ラムサール条約登録湿地及び上野三碑世界記憶遺産登録推進関連) 80,000千円 道路改築、交通安全対策等 263,000千円 河川整備 65,000千円 街路整備 12,000千円 下水道末端管渠整備 20,000千円 治山 150,000千円 補助公共事業費の内定に伴う減額補正 ▲1,331,000千円
環境森林部 県土整備部		
(新規) 高校生対象こころの教育事業	543	<ul style="list-style-type: none"> 高校生の自殺の未然防止を図るため、県立高等学校等において、高校生を対象とし、スクールカウンセラーによるストレスマネジメントに関する講演会等を実施。 実施予定校数 30校
高校教育課		
(新規) 自動車ナンバー自動読取装置の更新整備	50,000	<ul style="list-style-type: none"> 自動車を利用した凶悪犯等を迅速・確実に検挙するため、通過する自動車のナンバーを自動的に読み取り、手配車両のナンバーと照合する自動車ナンバー読取装置の更新整備を実施。
(警)刑事企画課		
交通安全施設整備	7,500	<ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全対策のために、歩道整備等の改良工事が年度内に完成見込みとなった交差点に信号機を3基新設。 当初予算 60基 → 補正後 63基
(警)交通規制課		
(新規) 新規団地整備(Y地区)	660,000	<ul style="list-style-type: none"> 東毛地区の自治体から要望を受け、オーダーメイド団地を整備。 <ul style="list-style-type: none"> 用地費 610,000千円 補償費 50,000千円
(企)団地課		
財政調整基金積立	1,889,688	<ul style="list-style-type: none"> 地方財政法第7条により、H26年度一般会計決算の剰余金の1/2を、財政調整基金に積み立て。 3,779,375千円(H26決算剰余金)×1/2=1,889,688千円
財政課		